

令和6年度「萌丘東幼稚園」ご利用案内

1) 基本情報

事業母体	学校法人 萌丘学園
事業内容	私立幼稚園
法人別事業	放課後児童クラブ（学童保育） 認定こども園
所在地	栃木県真岡市東郷 395-1
電話番号	0285-84-6722 FAX 0285-84-8520
休園日	土曜、日曜、祝祭日、春休み、夏休み、冬休み、代休（運動会等）
学期構成	1学期（4/1~8/31）2学期（9/1~12/31）3学期（1/1~3/31）

園名と園章

萌丘という名称は、豊かな丘に自然の恵みを受けて木の芽が萌え出でるように、こども達がすくすくと育つことと、愛する郷土真岡市と共に力強く成長していくことを願って萌丘（もおか）と名づけました。尚、園章は木の芽を表しています。両側の父母のもとにこどもがより立派に成長していくことを意図して図案化しました。

萌丘の歴史

昭和53年の萌丘幼稚園に始まり、昭和58年に萌丘東幼稚園ができました。平成13年に区画整理の関係で、現在の東光寺からこの場所に移転し、平成15年には保育園を同一敷地に建て、幼稚園と保育園が一緒になった施設を県内でいち早く取り組みました。平成29年に老人ホーム、令和2年にショートステイを手掛け、お年寄りとの交流もするなど、幼児教育だけでなく、地域の福祉に貢献するために日々活動しています。

教育目標

- 自然性あふれる子（どの子にも何か良さがある・・・木の芽のようにのびす）
- 豊かな心を持った子（やさしさがある・・・ありがとうの心が育つ）
- 最後まで頑張る子（つよさがある・・・くじけずがんばる体が育まれる）

通称「ひがしえん」

幼稚園と保育園があり、大人の都合で分かれているのは事実ですが、こどもも保育者も多くのかたちを一緒にやっております。今後も一緒にやっていく考えです。言葉を分けると気持ちまで分かってしまう気がしますので、分けて表現せずにあえて「ひがしえん」と呼称させて頂いています。

2) 大切にしていること（幼稚園・保育園で共通した理念）

1. 元気で丈夫な体をつくること。
元気で丈夫な体であることが、体を動かすのも、頭を使うのも、相手の気持ちがわかることにも繋がります。脳神経がしっかりと発達しているからこそ、体も心もきめ細やかに使えるのです。そのためにも、生活自立（食事や排せつが自分でできること）が欠かせません。入園前にできるようになっていることが理想ですが、

無理であったとしても入園後、スムーズに自立できるように園も頑張りますので、ご家族にも頑張ってもらうことになります。

2. 「楽しさ」の幅が広い子どもに育ってくれること。

楽しさの幅はその子にとってあらゆることの幅を表していると言っていいでしょう。楽しければいいわけではないですが、楽しさが子ども達を新たなステップに進ませてくれる原動力になります。楽しさの幅が狭いことは、未知の領域に臆病な子に育てることであり、子どもの可能性の芽をつんでいると言い換えられると思います。幼稚園の楽しさの幅はワクワクドキドキで広がっていきます。幼稚園教諭とは子ども達のワクワクドキドキを広げてくれるプロのことです。

3. 小学校に行くという現実があること。

そのためには、人と人が調和して過ごすために最低限必要なスキルを獲得していく必要があります。というのも、ほとんどの園児たちが近隣の公立小学校に進みます。フリースクールや特別な技術が学べる学校に行く園児はいません。そう考えると、公立小学校を過ごしていくスキルを幼稚園や保育園で獲得、もしくはその土台を作っておくことが大人としてすべきことだと考えます。

また、これらを達成するために自然をふんだんに使います。そのために、室内だけでなく園庭も裸足で遊んだり、農園を所有して子ども達のために作物を作ったりしています。ここまで徹底してやっている園を探すのは難しいでしょう。どうしてここまでしているかというと、身近な環境の中で自然だけが人のためだけに存在していないからです。家や道路や街灯など、なんでも人のために作られた人工物です。つまり自然は子どもの都合など考えてないのです。その自分の都合で変わってこないところが、子ども達に成長する余幅を与えてくれる、他には代えがたい教材なのです。

3) 入園条件

幼稚園利用（1号認定）

- ※ 満3歳児以上～小学校就学までのお子さんが利用できます。
- ※ 満3歳児は誕生日の翌日以降に入園できます。
- ※ 保護者の就労など、保育を必要とする事由に関係なく入園できます。
- ※ 園で申し込みを受け付けますのでご連絡ください。
- ※ 申し込みは定員でない限り随時受け付けています。
- ※ 延長保育を利用する方は、保育に欠ける事由による補助も出るため、新2号認定と言う名称で呼ばれる場合もあります。

4) 保育時間

保護者の就労など、保育を必要とする事由に関係なく、お子さんの年齢が満3歳以上であれば利用できます。但し、預かり保育については就労等の保育を必要とする事由がなければなりません。そのため、仕事がお休みの日など、ご家庭で見られる日は預かり保育を登録しているお子さんも利用できません。

開園時間 8:00～17:00

保育時間 8:00～14:00

※法定で定められた開園時間より2時間長く無償提供しています。

預かり保育（延長保育） 14:00～17:00

預かり保育（長期保育） 8:00～17:00（夏休み期間などの長期休業中にお預かりする保育です）

※ 預かり保育には別途費用が掛かります。

※ 入園してから園生活に慣れるまでは「ならし保育」を必要とするため、この限りではありません。

		8:00	14:00	17:00
開園時間		○	○	○
保育時間		○	○	—
預かり保育	延長保育	—	—	○
	長期保育	○	○	○

5) クラス構成

① 年長5歳児「つき組」

② 年中4歳児「さくら組」・年少3歳児「ひまわり組」・満3歳児「ちゅうりっぷ組」

※ 人数等の関係で②は合同のクラス編成となり、異年齢による交流も含めた保育になります。

6) 園生活に必要な物

【全園児】園児1人につき年度初めに提出（園全体で使うものなので名前の記入いりません）

ビニール袋1束（100枚入りのレジ袋Mサイズ）、ティッシュボックス1箱、雑巾2枚、せっけん1個

【こどもの服装】

※ 満3～年少がスモック、年中と年長は制服で登園してください。

※ 満3～年少は私服＋スモックで園生活を送るので、こどもがのびのびと活動できるように、できるだけ汚れてもよい服装で登園させてください。年中と年長は制服で登園した後、園指定の運動服に着替えます。

※ 履物は運動しやすい靴で登園させてください。サンダルや朝が悪天候時にも長靴はご遠慮ください。

※ ジーンズやボタンのある服など、こどもが自分で着脱しにくい服は依存の原因にもなりますので、ひとりで着脱できるようになるまでは避けるようお願いします。

※ 事故防止のためにヒラヒラした服（フリルやスカート類など）は園では使用しませんのでご遠慮ください。

荷物関係

【3歳児・満3歳児 ひまわり組・ちゅうりっぷ組】

※ 常時園に置くもの

➢ 着替え（2組）、上履き（6～9月は使用しない）

※ 毎日持参し、持ち帰るもの

➢ おはし・スプーン・フォーク（ケースに入れて）、ナプキン（食器の下に敷く）、食事用エプロン（図④）、水筒（水・お茶等）、ハンカチ・ポケットティッシュ、出席ノート、通園カバン、歯ブラシ、コップ

※ 週末ごとに持ち帰るもの

- ◎カラー帽子◎上履き

【4・5歳児 さくら組・つき組】

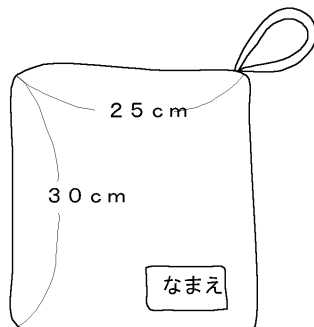
- ※ 常時園に置くもの
 - 上履き（5～10月は使用しない）
- ※ 毎日持参し、持ち帰るもの
 - おはし・スプーン・フォーク（ケースにいれて）、ナプキン（食器の下に敷く）、水筒（水・お茶等）、ハンカチ・ポケットティッシュ、出席ノート、通園カバン
- ※ 週末ごとに持ち帰るもの
 - ◎コップ◎カラー帽子◎上履き

【参考】

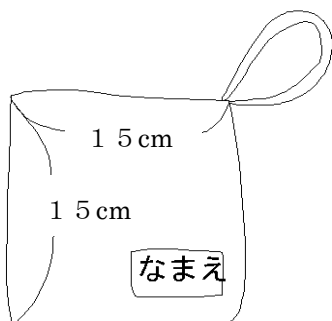
↓全園児（手さげバック） 図①



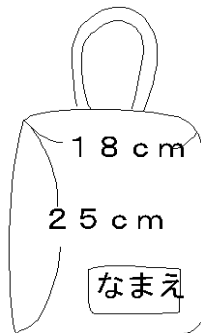
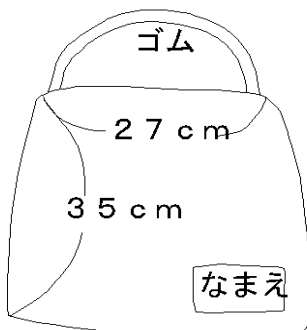
↓満3～年少（着替え入れ） 図②



↓全園児（巾着袋）



↓満3～年少（食事用エプロン） ↓全園児（上履き入れ）



歯ブラシ、コップ

【注意事項】 ※全園児共通

- ※ 持ち物には必ず大きく名前を書いてください。
- ※ できるだけ手作りのしっかりしたものをご用意して下さい。
- ※ ◎印は、週末に持ち帰りきれいにして週初めに持ってきます。

7) 園を利用する際の諸注意・確認事項

【保護者と園の関係性】

- ※ 園とは親が親の責任として、こどもの最善の利益の為に責任を果たせるように支援する教育・福祉施設です。第一義的な責任は親にあると明確に表現されており、一番身近な専門家として、保護者からの相談や園からの提案など、コミュニケーションをとりながら、親の子育てを一步下がって支援していくこととなります。

【こどもの病気・怪我】

- ※ 園生活は家庭と比較すると、集団生活であるため感染症等に罹患しやすい環境です。そのため、お子さんの体調が思わしくない場合には、病気をもらいやすいと同時に、他児に感染させやすい環境であるとも言えます。こどもが病気の恐れがある時は、できるだけ無理をせず休ませてください。
- ※ 登園後具合が悪くなった場合は、原則体温 **37.5℃** を超えた時点や下痢や嘔吐等の場合には、保護者にご連絡します。その際は、できるだけ早くお迎えにきていただけるようお願いいたします。その他、園児の表情や動作等から体調不良だと幼稚園教諭として判断させていただいた場合も同様です。
- ※ 園内で甚大な怪我などが発生した場合は、すぐに保護者に連絡すると共に、病院に行くなどの措置を取ります。(独立行政法人スポーツ振興センターの保険に加入済み)
- ※ 以下の病気にかかった場合は、他児への感染防止のため、医師の登園許可を得てから再登園するようにしてください。

- | | | | |
|--------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> インフルエンザ | <input type="checkbox"/> 溶連菌感染症 | <input type="checkbox"/> 腸管出血性大腸菌感染症 | |
| <input type="checkbox"/> 麻疹 | <input type="checkbox"/> 手足口病 | <input type="checkbox"/> 流行性角結膜炎 | |
| <input type="checkbox"/> 風疹 | <input type="checkbox"/> ヘルパンギーナ | <input type="checkbox"/> 急性出血性結膜炎 | |
| <input type="checkbox"/> 流行性耳下腺炎 | <input type="checkbox"/> 流行性嘔吐下痢症 | <input type="checkbox"/> 水痘 | <input type="checkbox"/> マイコプラズマ肺炎 |
| <input type="checkbox"/> 咽頭結膜熱 | <input type="checkbox"/> 伝染性紅斑 | <input type="checkbox"/> 百日咳 | <input type="checkbox"/> ウイルス性肺炎 |
| <input type="checkbox"/> 結核 | <input type="checkbox"/> 突発性発疹症 | <input type="checkbox"/> とびひ | <input type="checkbox"/> 水いぼ |
| <input type="checkbox"/> その他医師が認めた病気 | | | |

- ※ コロナウイルスは「新型コロナウイルス感染症届出書」を提出いただいた場合に再登園可能です。詳細は別紙をご確認ください。
- ※ 熱性痙攣（ひきつけ）が起きた場合の基本対応は、速やかに連絡し、安静にした上で、5分以内に収まった場合は、そのままお迎えを待ち、5分以上痙攣が続く場合は、救急車を要請します。先にご家庭でなった場合の受け入れ方については、薬剤や連絡の取り方など、面談等で話し合った上で個別対応を決定します。
- ※ お薬を飲ませる必要がある場合は1回分の薬と、**薬そのものに名前を記入して職員に手渡ししてください。**

【アレルギー対応】

- ※ 動物や食事などのアレルギー対応として、非接触や除去食・代替食などの対応をしています。
- ※ 毎年度の定期更新と随時受付で対応しており、アレルギーの種類や園での対応希望などを書面で取り交わし、取りうる方法の中で納得のいく対応を決めています。合わせて医師の証明書を提出してもらっています。

【登園】

- ※ 8:00 から登園開始、遅くとも 8:45 までには登園してください。9:00 からは保育活動が始まりますので、こども達のため早めの登園を心がけて下さい。また、**保護者は保育者に必ず手渡ししてください。**
- ※ 欠席・遅刻は 9:00 までに連絡し、早退も連絡ください。一部アプリによる出欠報告も可能です。詳細は入園後のおたよりでお知らせ致します。
- ※ バス利用者は出発前の 8:00 までに欠席の連絡が必要です。
- ※ 朝食は必ず済ませてから登園ください。状況によってはお預かりできません。
- ※ 園児の手荷物等は、園児自身で持って登降園できるようにお声掛けください。
- ※ 駐車場は指定の場所（園東側・園北側）を利用し、エンジンを止めて駐車ください。玄関前やバスロータリーの駐車は安全性のため禁止です。
- ※ チャイルドシート・ジュニアシートの着用は厳守してください。
- ※ 携帯電話の使用は控えてください。(特にお迎えの際はご注意ください)

【送迎バス】

- ※ 市内のみの送迎となります。但し、距離などで希望に添えないことがあるため、必ず園に確認ください。

※ 新年度については、コース1回あたり適正な時間となるようにコースを組むため、希望者が出揃ったら確定させ、皆さんにお知らせいたします。

※ 年度途中で入園した場合には、バスコースには基本的に組み込みません。

【降園】

※ 降園は14:00です。原則お迎えは保護者か親族の方に限り、代理の時は園に必ずご相談下さい。事件事故防止のため、確認が取れない場合はお子さんをお渡しできない場合があります。

※ 14:00前にお迎えに来る場合も事前にご連絡が必要です。場合によってはしばらくお待ちいただくことがあります。

【早朝保育・延長保育の申し込み】

※ 早朝保育は前日までに連絡。延長保育は必要と確定した時点でご連絡ください。

【保育時間以外の施設利用】

※ お迎え後や休日など、基本的に園庭・遊具は使用禁止です。

※ 打ち合わせや懇親の場として園の施設を利用可能です。事前にお声掛けください。

【絵本の貸し出し・購入】

※ 毎週金曜日に園内のお気に入りの絵本を持って帰ります。返却は翌週の月曜日です。

※ 絵本を通じてお子さんとのふれあいを深めていただきたく、月間絵本（年齢に応じた選定）の毎月購入をお願いしています。

※ 個人的に購入したい絵本や書籍などが見つからない、売っている場所が分からないという場合には園で代理購入してお渡しできますのでお声掛けください。

※ 絵本を破損した場合は、修繕せずに園にご連絡ください。

※ 年長児の卒園記念制作の手づくり絵本をはじめ、絵本を保育の柱にしていますので意識的に生活に取り入れていくようお願いします。

【担任・その他職員との連絡】

※ 必要に応じて、直接情報交換をさせていただいています。但し、バス送迎時を除く。

※ 年1回の家庭訪問と個人面談でご家庭との情報交換を行います。

※ 専用アプリにて一斉メール等の情報発信を行っています。

【育児・その他の相談・意見・要望・苦情の受付】

※ 育児・その他のご相談・ご意見・要望・苦情などがある場合には、遠慮なくお伝えください。電話、連絡帳、書面、口頭など、随時受け付けております。秘密は厳守いたします。

8) 食事

食が子ども達の成長に大きな影響を与えることを考え、園の農園で作られた有機質作物を食材につかい、煮物やあえ物など、和食のよさを中心に、栄養士が献立して保育の重要な柱にしています。

※ 園の農園でつくられたお米や野菜を主に、冷凍食品ではなく、素材から手づくりすることを心がけています。

※ 食育や農園に興味のある栄養士を雇い、一人の保育者として、子ども達と一緒にご飯を食べたり、一緒に畑に収穫に行ったりし、身近な距離感で調理と食育をするよう心がけています。

※ 調味料にはミネラルや栄養価の高いてんさい糖や黒糖、天然製法の塩などを取り入れています。

※ 栄養バランスを考え、牛乳の他に豆乳も提供しています。

※ 咀嚼を促すために、ヒジキや昆布、するめや小魚などを提供しています。

※ アレルギーや離乳食に対しては、連携をはかって対応しています。

- ※ おやつは週に3日は手づくりおやつを提供するよう心がけています。
- ※ 昼食のサンプルや食材を必要に応じて玄関にディスプレイします。
- ※ 日々の献立は、園だよりと一緒に配布します。
- ※ 家庭の手づくりお弁当の日があります。

9) 費用（保育料・諸経費）

費用には保育料と諸経費があり、保育料は無償化になりますが、諸経費は相当額を園に支払っていただくこととなります。下図の項目1番目が保育料。2番目と3番目の項目が諸経費に該当します。

無償化の対象

保育料	全学年 26,000 円/月 (無償化の為、保護者への費用請求はありません)
-----	---

一部補助の対象

給食費	預かり保育利用なし 72,000 円/年 (月々6,000 円を集金します) 年間 200~210 食 預かり保育利用あり 90,000 円/年 (月々7,500 円を集金します) 年間 250~260 食 月額 4,500 円の補助制度あり。対象者は家庭状況等により市が決定します。 ※預かり保育利用者は夏休み等にもお昼を食べるため、年間の食数が多いため。
延長保育	通常時 1,000 円/日 長期休業中 (夏休み等) 1,500 円/日 450 円/日の補助制度あり。事前に市の認定を受けている場合に限りです。

保護者負担分

<ol style="list-style-type: none"> 1. 入園料 30,000 円/一日入園時 安全会費 440 円/年、分担金 1,070 円/年、暖房費 3,000 円/年、防災備蓄代 800 円/年など、入園準備に係る費用やスポーツ保険等の費用にさせていただきます。入退園の時期で差は出てしまいますが、一律でこの料金にさせていただきますのでご了承ください。 2. 入園受付料 3,000 円/入園願書提出時 3. 交通安全費 (バス代) 利用者のみ 往復 3,000 円/月、片道 2,200 円/月 4. 絵本代 満 3~5 歳児 400~500 円程度/月 5. 保護者会費 満 3~5 歳児 550 円/月 6. 後援会費 4~5 歳児 100 円/月 7. アルバム・写真代 学年に応じて 1,000 円~2,000 円程度/学期になります。 8. 年長児集金 5 歳児 2,700 円程度/月 (スイミングやお泊り保育、卒園記念などの費用となります) 9. 制服やスモック、体操着などの費用が掛かり、満 3~3 歳児で 25,000~35,000 円、4~5 歳児で 35,000~45,000 円かかります。購入する枚数によって多少前後します。サイズや破損などの問題がなければ、再購入の必要はありません。卒園児のご家族から譲り受けた制服などを利用することも可能です。 10. 教材費 5,000 円~8,000 円/年 (クレヨンやのり等の費用で、入園した年齢によります) 11. 観劇・レクレーション代 2,500 円/年 プロの観劇会を実施する際に支払う金額となります。合わせて、園外保育等の自然体験 (鯉の餌代等) の費用に利用させていただきます。 12. 観光バスを利用した遠足等をする場合には実費相当を頂きます。利用施設によって金額は変動します。
--

集金方法

毎月 10 日に栃木銀行から引き落としになります。また、直接集金のときもありますが、そのときは必ず期日までに職員に手渡して下さい。引き落としができなかった場合には、各自で銀行振込をしていただきます。

10) 年間行事・保育活動

行事はこども達の日常における良い刺激となるように実施しています。保護者の皆さんに負担がかかり過ぎないことへも配慮します。こども達のみでの行事も多く、行事を日常の延長と捉えて企画しています。多くの行事は保育園と一緒にいきます。

月	行事・保育活動
4月	◎入園式 ◎保護者会総会 歓迎会 お花見会
5月	こどもの日 ◎ありがとうの日(母)
6月	◎ありがとうの日(父)
7月	七夕祭り スイカ割り ◎じゃがいも掘り
8月	夏期保育(3日間) ◎夏祭り プール ◎奉仕作業
9月	十五夜 芳賀教育美術展 祖父母向けプレゼント作成
10月	◎運動会 秋の遠足(3園合同)
11月	◎収穫祭 根本山ハイキング 観劇会 消防署来園 下野美術展
12月	異年齢交流 ◎発表会 クリスマス会
1月	正月遊び 七草摘み なわとび大会 カルタ取り大会
2月	節分 ◎マラソン大会(創立記念日)
3月	ひな祭り ◎卒園式 6年目の集い(卒園児)
年長児のみ	日光ハイキング5月 お泊り保育7月 警察・消防署見学11月 お茶会2月 田植え6月、稲刈り10月、餅つき12月(他の学年は見学のみとなります)
毎月	誕生会 避難訓練 スイミング5歳児 英語教室4~5歳児 体操教室4~5歳児
春~夏	はだし保育(おおむね5月~運動会終了付近まで)

◎印は保護者が参加可能です。内科・歯科健診、尿検査が、視力検査が年1回あります。

その他、たけのこ堀りやキノコづくり、サクランゴ摘みなど、園内でできる自然体験を季節ごとに行っています。

※最近の実績となり、その年の実情に応じて変更する場合があります。

11) その他

※ 毎月のおたよりは、家庭で目の届くところに貼り、毎日確認してください。

※ 住所、勤務先、緊急連絡先、保険証(国民健康保険のみ)が変わったときは、園にご報告ください。

※ 忌引き、出席停止の扱いの欠席は出席扱いになります。

※ アルミ缶のリサイクルを行っており、絵本の代金などにさせていただきます。園北側駐車場のホール付近に置場があります。直射日光の影響で袋が破けやすいため、よく縛るなどご協力をお願いします。

【手作りアルバム】

※ 手作りのカットやコメントなど、その子だけのアルバムを作っており、同じものが一つもない手作りアルバムです。毎学期ごとにお渡しして、卒園までに少しずつ厚みが増していきます。

※ 卒園後、一生の宝物にさせていただき願いを込めてつくっております。

【ひがしっ子】

- ※ 毎月発行している写真を主にした園だよりです。手作りアルバムは個人にフォーカスした物であり、ひがしっ子は全員にフォーカスしたものです。必ずしも自分のお子さんが映っているわけではないかと思いますが、「うち子も同じように生活しているんだろうな」とイメージできることを願って作成しています。

【囑託医】

- ※ 柴小児科（真岡市台町 4192 TEL0285-82-2764 内科検診や専門的アドバイスなどのご協力）
- ※ 鈴木歯科医院（真岡市亀山 641-1 TEL0285-83-1319 歯科健診や専門的アドバイスなどのご協力）
- ※ やまぐち薬局（芳賀町西水沼 336-5 TEL0286-78-0373 尿検査や水質検査のご協力）

【保護者会】

- ※ 保護者の皆さんの交流等を目的に保護者会が組織されており、例年 4 月末頃に保護者会総会が開かれます。
- ※ 保護者会活動の例として、収穫祭の実施、奉仕作業、行事の際のお手伝いなどがあります。
- ※ 会費支出の基本方針は全園児に恩恵があるものとして、年内還元を基本にしつつ、時には遊具設置の費用の一部を支出するなどしています。

【後援会】

- ※ 6年目の集いを実施するために組織されています。
- ※ 卒園後 6年経ち、中学校に上がる前の時期に、園で当時の友達や担任と再会し、懐かしいスライドや会話を楽しむための集まりを 6年目の集いとして実施しています。
- ※ 会長等の役員は保護者会と兼任していただいております、保護者会総会の時に合わせて実施報告しています。